



2025
7/17

木

令和7年度 第1回

NanoTerasu測定研修会

参加者募集中！

NanoTerasuで、自社の製品・取り扱う素材などを測定してみませんか？

NanoTerasuの測定に精通した分析会社が講師となり、みなさんのNanoTerasu活用に向けた実践的な研修会を開催します。

当日はテーマに関する講義の後、参加者が持参した試料を測定します。その後担当講師と面談を行いながら、次回の測定に向けた測定計画書を作成いただくプログラムです。

さらに、作成した測定計画を実行いただくため、NanoTerasuを1シフト無償でご利用いただける特典もご用意しました。これを機に、NanoTerasuを自社で活用してみましよう！

01

NanoTerasuで 自社課題をお試し測定

自社製品やその材料等、
自社の課題に沿った試料
をお持ち込みください

02

アフターフォロー面談で 振り返りと課題整理

測定後の講師との面談で、
結果のフィードバックと今後
に向けたアドバイスを受けら
れます

03

NanoTerasuで 測定計画を実行

次回NanoTerasuで測定す
る際は、ビームタイム利用料金
1シフト分を本市が負担します

仙台市経済局
産業集積推進課
ナノテラス利活用推進係

mail : kei008070@city.sendai.jp
tel : 022-214-3154

研修会の概要

1 研修会 令和7年7月17日(木)

9:50	集合 @東北大学青葉山キャンパス 青葉山ユニバース棟 2階 共創スペース
10:00	測定に関する講義（講師：株式会社日東分析センター）
12:00	参加者持ち込み試料の測定 @NanoTerasu （測定終了後、順次解散）
18:00	終了

参加無料

2 アフターフォロー面談・測定計画の作成

研修後、担当講師とオンラインで個別に面談を行います。当日の測定を踏まえて、次の測定に向けた測定計画書(本市指定様式)を作成してください。



令和8年3月までに [NanoTerasuシェアリング2000](#) を利用して測定する場合は、1シフト(8時間)分のビームタイム利用料金を仙台市が負担します！

研修テーマ

- 使用するビームライン：BL10U（ μ X線CT）
- 講義内容：NanoTerasuでの測定の概要、BL10U（ μ X線CT）の測定事例紹介

参加方法

- 対象者：仙台市の[NanoTerasuシェアリング2000](#)の利用をご検討中の事業者 ※ コアリションメンバー除く
- 定員：7社（各社4名まで可、**先着順**）
- 参加方法：6月25日(水)までにkei008070@city.sendai.jpあてご連絡ください。

シェアリング2000の詳細はこちら ▶



留意事項

- 当日は**自社で測定したい試料**と**データ持ち帰り用のストレージ**（容量1TB以上のポータブルSSD推奨）をご持参ください。
- 測定試料の制約事項
 - ・ 一辺1mm以下の四角柱もしくは直径1mm以下の円柱で、長さ10mm～50mm ※両面テープで台座に固定可能なもの（上記より大きなサイズでも測定可能な場合がありますが、直径2～3mm：爪楊枝サイズが限度になります）
 - ・ 1 μ m程度の空間分解能で観察可能なもの ※観察視野はおよそ1mm×1mm×1mmの立方体
 - ・ 安全、法規上問題ないもの
 - ・ 汚染、破損、紛失しても構わないもの
 - ・ 他の参加者に見られても構わないもの
- ※ 測定できる試料は**各社1個**に限ります
- ※ 試料の詳細情報（組成や形状等）は安全管理審査に使用しますので、事前にご教示いただきます
- その他
 - ・ 研修会への参加費用は無料ですが、旅費や測定試料の準備費用はご負担ください。
 - ・ 持込試料の測定は順番に行いますので、待ち時間が発生する場合があります。測定にかかる時間は1社あたり約40分の見込みです。
 - ・ 参加にあたりご提供いただいた情報は、本研修会の実施のため講師及び施設と共有します。また、本市制度のご案内に使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。